

令和5年度 第1回 学校運営協議会 記録

○期 日：令和5年4月25日（火）

○時 間：9時20分～10時20分 校舎見学及び授業参観
10時25分～11時40分 会議

○場 所：会議室

○出席者：学校運営協議会委員6名 A委員（教育関係者）
B委員（社会福祉関係者）
C委員（地域関係者）
D委員（地域企業関係者）
E委員（町内会関係者）
F委員（地域関係者）

学校関係者5名 校長、副校長2名、事務長、総括教務主任

欠席者：学校運営協議会委員1名 G委員（生徒保護者）

<会議次第>

- 1 開 会
- 2 校長挨拶
- 3 出席者自己紹介
- 4 議題
 - (1) 学校運営協議会組織について
 - (2) 学校運営協議会設置規程について
 - (3) 会長・副会長選出
 - (4) 学校経営計画について
 - (5) 地域との協働による教育活動について
 - (6) その他
- 5 提 言（意見・要望・感想等）
- 6 連 絡
 - ・今年度、今後の日程について
 - 第2回 8月29日（火）9：45～
 - 第3回 1月18日（木）9：45～
 - 第4回 3月に書面にて（次年度の学校経営計画骨子案の提案）
- 7 閉 会

1 開会（事務長）

2 校長挨拶

この学校運営協議会は、通称コミュニティ・スクール（CS）と呼んでいるものであり、本校では昨年度から設置している。従来の学校評議員会から一歩踏み出し、学校運営に地域の声を反映させていこうという目的がある。

障がいのある人もない人も共に暮らしていく共生社会に向かって、子どもたちが将来よりよく社会参加できるような取り組みを地域の皆さんと一緒に積極的に進めていきたい。

3 出席者自己紹介（学校運営委員→学校職員の順）

4 議題

（1）学校運営協議会組織について（副校長）

- ・次第掲載名簿のとおり紹介。

（2）学校運営協議会設置規程について（副校長）

- ・別紙のとおり説明。

（3）会長・副会長選出

- ・今年度の会長・副会長は事務局提案により、以下の2名が承認された。

会 長：A委員

副会長：B委員

（4）学校経営計画について（校長）

- ・別紙資料に示されているとおり、昨年度3月に旧委員へは提案・承諾をいただいているものである。
- ・本校は知的障がいや肢体不自由といったハンディを持った子どもたちが在籍している。学校は子どもたちに力をつける取り組みをし、地域にはご支援いただきながら進めていきたい。

【質問・意見】

- ・特になし

（5）地域との協働による教育活動について（副校長）

- ・別紙資料の内容をスライドで紹介。

【意見】

C委員：花壇整備に関わって、昨年度も久慈商店近くの三角花壇を整備していただいて大変ありがたかった。今年度もぜひお願いしたい。当センター事業で使用する花苗については、今年度も侍浜町振興協議会健全育成部が注文する予定。

F委員：みこし交流会というのは、いつ頃実施の予定か？田屋町組として協力はしていきたいが、実施時期について今後相談させてほしい。

校長：秋まつり当日の参加に向けた事前学習も兼ねて、秋まつりの前に実施していた過去もあるようだ。今年度から秋まつりも通常開催の予定とのことで、本校児童生徒も参加したいと考えているが、みこし交流会の取り組みについては実施時期も含め、今後改めて相談させていただきたい。

D委員：技能認定会について、今年度はまた新たな会場になるとのこと。会場によって会の内

容・持ち方もまた変わってくるだろう。新たな会場で新たな形を模索して、一緒に考えていきたい。今年度は開催地が宮古になるが、開催に関わっては久慈地区の企業もぜひ協力していきたい。

E委員：寄宿舎の夏まつりについて、堀切町内会の婦人会でも唄や踊りの協力をしていた。以前は、婦人会の唄い手（〇〇さん）がナニヤドヤラを唄って、みんなで踊ったりしていた。しかし、今は亡くなってしまったり、高齢だったりして唄い手がいない。踊りの協力はできると思うが、唄い手が見つかるか心配だ。

クリーン作戦への協力は声をかけて引き続き一緒にやれると思う。

校長：去年、夏まつりで市のボランティアバンクを通じて△△さん、□□さん、◇◇さんに太鼓を指導していただき、15分程度の短時間だがみんなでナニヤドヤラを踊ることができた。今年度はぜひ通常の日程で開催したい。そのためにもぜひ地域の方々のご協力を仰ぎたい。

(6) その他（寄宿舎ナニヤドヤラの取り組みについて）

副校長：先ほどE委員からも話題に出ましたが、本校の寄宿舎夏まつりに関わってナニヤドヤラの取り組みについてご相談したい。まず、太鼓の指導については今年度も市のボランティアバンクなどを通じて▲▲さん方にはご協力をお願いしたい。その他にもできれば盆踊り教室などから本校への指導協力も得られるよう、市民センターとも連携させていただきたい。また、今年度は以前のように唄と踊りで盛り上げていきたいとも考えているが、唄い手については地域で次の世代などいないものか。

E委員：町内の長老に聞いてみないとその辺は分からない。

B委員：唄について、市の文化課に音源のストックはたくさんある。ただし、今の時代に合っているかどうかの問題。

C委員：市民センターでは、先日問い合わせに来られた際に太鼓教室については紹介した。▲▲さんは元気なので、引き続き今年度も太鼓指導はしてくれると思う。◇◇さんのお孫さんには去年手伝ってもらった。今年もお願いできればよいが・・・

唄は堀切町内会の婦人会でぜひ誰か探してほしい。ナニヤドヤラは地域によって違うため、侍浜町内・堀切地区内で誰か後継者を見つけないと、コロナきっかけで伝統が衰退していくことが危惧される。

校長：ナニヤドヤラについては本校の取り組みの問題に限らず、地域全体での課題とも言えるようだ。みんなで情報共有をして学校としても地域の伝統芸能を継続していけるよう一緒に取り組みたい。

5 提言

A委員：学校見学や協議の内容から一人一人に目を向けて取り組む様子が伝わってきた。今まで継続してきた交流等、今後も続けていってほしい。

B委員：社会福祉協議会でも社会的なつながりを大切にしていきたいと考えている。福祉まつりなどの取り組みでも支援学校と一般の方々との接点を見つけていきたい。

C委員：花壇整備などを通して学校とつながりを継続し、今後も協力をしていきたい。侍浜の夏まつりを今年度はやる方向で検討している。学校の夏休み中になってしまうので、なかなか参加は難しいかもしれないが・・・

D委員：コロナが落ち着いてきて、様々な活動も3年前に戻すことにもまた大きな課題はある。

一方で、コロナ禍で生まれた新しいやり方というものもあると思う。みんなでアイデアを出し合って一緒に協力し合っていきたい。

E委員：今年度から町内会長となったが、学校から話（相談・依頼）があったことは、地域住民に伝えてみんなで協力していきたいと思っている。

F委員：コロナの影響で田屋町組の秋まつりの参加人数が減ってきた。拓陽とはずっと昔から毎年交流を続けてきて、出前授業をしたりしながら子どもたちに教えてきた経験を地域の小学校などにも働きかけ、地域としても活性化させていきたい。別件ではあるが、この学校運営協議会は委員の代理出席は可能か？今日も自分が代理で出席させていただいているが、次回もしかしたら自分が代理で出席することになるかもしれないし、あるいは今後組頭が変わる可能性もある。

校長：代理でも出席いただけていることはむしろありがたい。もし、今後組頭が変わった場合は、委員名簿を変更させていただく。

6 連絡

(副校長)

- ・今年度の今後の日程について説明。

第2回 8月29日（火）9：45～

第3回 1月18日（木）9：45～

第4回 3月に書面にて（次年度の学校経営計画骨子案の提案）

7 閉会（事務長）